

宇佐海軍航空隊『正門』復元プロジェクト 参加者募集要項

1. 名称

宇佐海軍航空隊「正門」復元プロジェクト

2. 目的

市では、多くの人に「平和の大切さと命の尊さ」を感じ考える平和ミュージアム構想事業に取り組んでいます。資料館建設は平成32年度の開館に向けて準備を進めていますが、フィールドミュージアムの機能を効果的に発揮するため、並行して戦争遺構群の保存、整備を年次計画にて行います。今年度は、航空隊正門跡を大型バス駐車場、トイレ、休憩所、ガイダンス機能を有した周辺の遺構めぐり拠点施設として整備します。

当時の様子を示す写真では、奥に庁舎があり、庁舎の手前に宇佐海軍航空隊と銘板が入りランプを装備した正門が映されています。この資料を基に建設する施設は、当時の庁舎をイメージしています。

この場所に宇佐海軍航空隊があったことを思い起こさせるシンボリックな場所とするために、屋外にも正門（門柱）（以下「正門」と表記する。）が必要となりますが、現在、柳ヶ浦小内で保管されている実物の正門は、銘板、上部ランプの損失、本体に貼付されているタイルの損傷が著しいことや現状を維持し実物が語る歴史を伝承するため、施設内へ移設、展示を予定しています。

そこで、正門跡敷地内の屋外へ宇佐海軍航空隊を象徴する正門の復元を行います。この復元の際に、多くの方に正門跡整備の一端を担って頂く機会を提供し、正門復元プロジェクトに参画することで、宇佐海軍航空隊や平和に対する想いを込めて頂くことや改めて「平和の大切さと命の尊さ」について深く考える機会を提供することを目的とします。

3. 概要

屋外に復元、設置する正門は宇佐海軍航空隊跡を象徴するものとして、銘板やタイルの復元など精巧さが求められます。特にタイルについては、当時汎用された建築材と考えられていましたが、調査の結果、特別に作成されていたものであることから、復元する正門は、このタイルの復元も含め細部に渡って復元します。

このプロジェクトにご賛同頂き、正門の復元、設置に係る経費を参加料としてご負担頂く方を募集します。

4. 募集期間

平成28年12月16日（金）までとします。

5. 募集目標

正門の復元、設置に係る経費として300万円を目標とします。

6. 参加料の基本額

1口あたり10,000円とします。

7. 参加者への特典

当プロジェクトへご賛同、参加を頂いた方への特典は下記のとおりです。

- (1) 復元する正門のタイル（刻印用）の表面に個人名・団体名・企業名を刻印します。（希望者のみ）
- (2) 市への一般寄附として取り扱いますので、所得税、住民税の寄附金控除の適用の対象となります。

8. 申込方法

所定の申込用紙で事務局へ直接または郵送で申し込みます。申込用紙は、本庁、支所の受付、教育委員会社会教育課等で配布するほか、市のホームページからもダウンロードできます。

申込受付後、事務局より申込受付ナンバーと刻印の内容、振込用紙を送付いたしますので、刻印内容の確認後、申込金額をお振込みください。入金確認後、寄附受納通知書を発行します。

9. 申込先（問合せ先）、事務局

宇佐市教育委員会 社会教育課
平和ミュージアム建設準備室
〒879-0492 宇佐市大字上田1030-1
TEL：0978-32-1111（内線695・696）
FAX：0978-33-5120
Eメール：museum04@city.usa.oita.jp

10. 注意事項

- (1) 刻印するタイルは、正門裏面の一部とし、転写焼付タイルを使用予定です。
- (2) 刻印する字のポイント（大きさ）は、参加者総数によって決定します。
- (3) 申込口数の多い方ほど刻印する字のポイントが大きくなります。
- (4) 希望する刻印字数が多い場合は、省略した形をお願いすることがあります。
- (5) 刻印内容が適当で無いと判断した場合は、内容の変更、お断りをする場合があります。
- (6) 刻印したタイルの経年劣化等に対しては、ご容赦、ご理解ください。
- (7) 刻印順、場所等は事務局に一任願います。